

授業科目名	経済学入門	担当形態	講義		
		開講学期	秋学期		
担当教員	渡邊 幸良	単位	2	年次	1

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

多くの方が誤解しているかもしれませんが、経済学は金もうけの学問ではありません。「経済」とは「経世済民」のことで、「世の中を治めて、国民を救うこと」です。そこで、社会でおこる経済問題に対して、モデルを使ってそれらを理解し説明するための経済学の基礎知識を修得することが本講の目標です。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

学生参加型授業を試みますので、必ず毎回の授業の準備学習（予習）と事後学習（復習）をし、授業中の質問やディベート・討論にも積極的に参加して下さい。また、学習効果を促進するため、テレビや新聞、インターネットなどで経済ニュースを見て下さい。

### ＝授業の概要＝

生きていくうえで人々がどのように選択をしているのか、そして人々が互いにどのように影響しあっているのかという点を中心に、授業が展開されます。そして、経済学における必須の原理原則や考え方を理解し、現実の世界の多くを説明できる力を身につけてゆきます。

### ＝授業計画＝

- 1回 講義の進め方、経済学の十大原理
- 2回 経済学者らしく考える
- 3回 グラフの用法：概観
- 4回 相互依存と交易（貿易）からの利益
- 5回 市場における需要と供給の作用
- 6回 需要、供給、および政府の政策
- 7回 弾力性
- 8回 消費者、生産者、市場の効率性
- 9回 外部性
- 10回 国民所得の測定
- 11回 生計費の測定
- 12回 生産と成長
- 13回 貯蓄、投資と金融システム
- 14回 総需要と総供給
- 15回 開放マクロ経済：基本概念

### ＝テキスト（必携）＝

書籍名：マンキュー入門経済学（第2版）  
 著者名：N. グレゴリー・マンキュー／（訳者）足立英之 他  
 出版社：東洋経済新報社  
 販売先：Yショップ

### ＝参考書・参考資料（必携）＝

特になし。

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

準備学習・事後学習で 60%、学期末レポートで 40%の評価にします。授業の前に準備学習、授業後翌週までに事後学習を提出して下さい。

**=その他=**